

**【本件配付先】**

平成 27 年 10 月 22 日(木) 15:00  
福島県政記者クラブ、  
いわき記者クラブ、いわき記者会



平成 27 年 10 月 22 日  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
福島研究開発部門 福島環境安全センター

**「ふくしまの環境回復に係るこれまでの取組～研究成果報告会～」  
の開催について(取材案内)**

東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故発生以来、日本原子力研究開発機構(以下:原子力機構)は、我が国唯一の原子力に関する総合的な研究機関として、福島県内の環境回復の取組を進めてきました。今後は、福島県環境創造センターにおいて、福島県、国立環境研究所と連携して課題の解決に向けて取組で参ります。

このような状況を鑑み、今般、原子力機構がこれまで取り組んできました環境回復に係る研究開発成果等について、関係機関等の協力も得て、「ふくしまの環境回復に係るこれまでの取組～研究成果報告会～」を開催させて頂くことになりました。また、研究成果の理解促進に向けたパネルディスカッションも開催いたします。

つきましては、研究成果報告会の取材につきまして、下記のとおりご案内をさせていただきます。

**記**

1. 名称: ふくしまの環境回復に係るこれまでの取組～研究成果報告会～
2. 期間: 平成 27 年 11 月 9 日(月)～10 日(火)
3. 場所: ザ・セレクトン福島 3 階  
〒960-8068 福島県福島市太田町 13-73  
・メイン会場(安達太良 I、II): 基調講演、口頭発表  
・ポスター展示会場(吾妻 I、II): ポスター発表、機器展示会場

**4.概要:**

**【第1日目】 13:00～17:00**

基調講演(1 テーマ 30 分)、パネルディスカッション、ポスターセッション

**【第2日目】 9:00～16:30**

口頭発表(1 テーマ・40 分: 発表 30 分、質疑 10 分)、ポスターセッション

- 5.取材申込: 取材を希望される方は、11 月 6 日(金)15 時までに FAX 等でご一報いただくと幸いです。

以上

**<お問合せ先>**

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門  
福島事業管理部 眞鍋、吉田 TEL:024-524-1060 FAX:024-524-1073

＜参考資料＞ プログラム詳細

|   |  |
|---|--|
| 【第1日目】 基調講演(1テーマ30分)、パネルディスカッション、ポスターセッション  |  |
| 13:00～13:10                                 | 開会挨拶   |
| 13:10～15:00                                 | ＜基調講演(1テーマ30分)＞  |
| 13:10～                                      | 「ふくしまの環境回復に向けた環境創造センターの活動計画」<br>福島県 鈴木 克昌 研究総括   |
| 13:40～                                      | 「国立環境研究所が進める災害環境研究 ―ふくしまの環境回復研究を中心として―」<br>国立環境研 大原 利眞 フェロー  |
| 14:10～                                      | 「原子力機構におけるふくしま復興のための研究開発」<br>原子力機構 油井 三和 センター長   |
| 15:00～15:30                                 | 休憩、＜ポスターセッション＞   |
| 15:30～17:00                                 | ＜パネルディスカッション＞<br>「ふくしまの環境回復に関わる理解を進めるためには」<br>モデレーター： 宮原 要（原子力機構）<br>コメンテーター： 森口 祐一（東京大学）<br>パネリスト： 佐藤 弘美（福島県：自治体）<br>開沼 博（社会学者）<br>齋藤 聖子（大学評価・学位授与機構：リスコミ）<br>林 誠二（国立環境研究所：環境研究）<br>斎藤 公明（原子力機構：線量評価） |
| 【第2日目】 口頭発表(1テーマ・40分：発表30分、質疑10分)、ポスターセッション |  |
| 9:00～                                       | ＜テーマ別発表＞   |
| 9:10～9:50                                   | (環境モニタリング)<br>無人機を用いた放射線モニタリング技術の開発<br>真田 幸尚(原子力機構)  |
| 9:50～10:30                                  | (線量評価)<br>東京電力福島第一原子力発電所から放出された放射性核種の分析技術の高度化<br>武石 稔(原子力機構)   |
| 10:30～11:10                                 | (線量評価)<br>福島県内における住民の被ばく線量評価手法の開発<br>宗像 雅広(原子力機構)  |
| 11:10～11:30                                 | ＜ポスターセッション＞  |
| 11:30～13:30                                 | 昼食   |
| 13:30～                                      | ＜テーマ別発表＞   |
| 13:30～14:10                                 | (環境動態)<br>福島長期環境動態研究について<br>飯島 和毅(原子力機構)   |
| 14:10～14:50                                 | (除染・減容技術)<br>原子力機構「除染推進専門家チーム」活動実績<br>浅妻 新一郎(原子力機構)  |
| 14:50～15:10                                 | 休憩   |
| 15:10～15:50                                 | (情報発信とコミュニケーション)<br>福島環境安全センターにおけるコミュニケーション・人材育成活動について<br>時澤 孝之(原子力機構)   |
| 15:50～16:30                                 | (情報発信とコミュニケーション)<br>福島原子力事故関連情報アーカイブと今後の成果発信について<br>野澤 隆(原子力機構)  |

(別紙)

平成 27 年 月 日

「ふくしまの環境回復に係るこれまでの取組  
～環境安全センター研究成果報告会～」

<取材申込書>

送付先:

日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島事業管理部 総務課 行

(FAX 024-524-1073)

ご希望のセッションに○をつけてください。

|          |  |
|----------|--|
| 11/9(月)  | <input type="checkbox"/> 第 1 日目 基調講演、パネルディスカッション、ポスターセッション |
| 11/10(火) | <input type="checkbox"/> 第 2 日目 口頭発表、ポスターセッション             |

御社名 \_\_\_\_\_

(連絡先電話番号 \_\_\_\_\_ )

取材者氏名

| 所属 | 氏名 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |
|    |    |